

ECMでデビューを飾った福盛進也が日本発、自身のレーベル“nagalu”を立ち上げ！
レーベル第一弾にふさわしく、現在の音楽シーンを牽引するアーティストが集結！
ECMサウンドの先に見据えていた真のアジア発信のジャズが初声をあげる。
郷愁と希望が忘れかけていた「大切なもの」を蘇えらせる、繊細かつ広大な15編
アナザー・ストーリー、新しい物語が、今ここから語りかけられる・・・

★日本が誇る気鋭のアーティスト、福盛進也が、自らのレーベル“nagalu”を立ち上げ。第一弾をここに、発表します！

★17歳で渡米して10年間アメリカで活動したのち、2013年、ミュンヘンに拠点を移して活動。菊地雅章について、日本人2人目となるECMのジャズ・アーティストとして、デビュー作をリリースしたことは、記憶に新しいことでしょう。その作品は、自身とメンバーのオリジナルにくわえ、宮沢賢治の「星めぐりの歌」、瀧廉太郎の「荒城の月」ほか、「愛燦燦」、「満月の夕」など真摯に自身のアイデンティティと向き合った楽曲を取り上げ、ヨーロッパ的な即興音楽と、日本的な情感をシームレスに融合した画期的な一作。しかし、その録音から3年あまり。世界はさらにスケールアップし、深化を見せます。

★ドラマーとしてはもちろん、作編曲でも透明な繊細さと強いしなやかさを魅せる福盛進也。本作はほぼ全曲がオリジナル。それぞれ『月／花』と題された2枚にわたるアルバムは、楽曲ごとに編成を変え様々な表情を見せつつも、一編の映画のような物語性をみせます。自由なヴォーカライズとの即興曲から、スリリングなアンサンブル、尺八をフィーチャーした曲など振り幅も大きく多彩な展開。幼少時よりフォークが流れていた家で過ごし、体に染み込んでいるカバー曲「悲しくてやりきれない」やオリジナル曲「WALK」は、“日本にしかない風景”と“西洋音楽としてのジャズ”が溶け合い、18歳の頃から思い描いていた「音」の完成形をうみだしている。緻密な構成力と即興性が織りなす広がり、シンプルなメロディにして深い叙情がにじむ15編の演奏は、新たな“日本の音楽”の息吹を感じさせます。

★録音は、2020年8月。ここ3年間の日本やアジア（韓国のECMアーティストソングェ・ソン、イエウォン・シン）での活動で得た「アジア人でしか表現できない音楽がある」という確信が今回のサウンドを実現。志を共にする数々の才能あふれる仲間が集結しました。林正樹、佐藤浩一をピアノに迎えるほか、藤本一馬（orange pekoeほか）、尺八の小濱明人、また青柳拓次（リトル・クリーチャーズ）、世界観あふれるヴォーカリストSalyu、気鋭のサックス奏者 蒼波花音等々、現在第一線で活躍するアーティストたちが参加。

★世界屈指のジャズ・レーベルECMでのデビューという大きなキャリアも軽やかに通過点にして、自身の音楽をクリエイト。今後は立ち上げたレーベルで、アーティスト・プロデュースも手掛けていきたいとも語る福盛進也。アイデンティティと向かい合い、かつ普遍性を持った表現には日本を原点に世界とつながっていく予感も満ちあふれます。

★なお、録音は生まれつき右耳のみの聴覚しか持たない福盛が聴こえている音の世界を共有してもらうらおうと、最新のMONO録音を実現。今までにないリアルで力強いサウンドになりました。Another Story 新しい物語が、ここに始まりを告げます。

Another Story - Shinya Fukumori

DISC1 月

1.月はとうに沈みゆき comp. Shinya Fukumori

北村聡 bandoneon 藤本一馬 electric guitar 林正樹 piano 田辺和弘 bass 福盛進也 drums

2.L.A.S. comp. Shinya Fukumori

藤本一馬 acoustic guitar 林正樹 piano 西嶋徹 bass 福盛進也 drums

3.可惜夜 (Improvisation) comp. Shinya Fukumori, Salyu

Salyu vocals 福盛進也 drums

4.悲しくてやりきれない comp. Kazuhiko Kato words. Hachiro Sato

青柳拓次 vocals 小濱明人 尺八 佐藤浩一 piano 福盛進也 drums

5.Fallen comp. Shinya Fukumori

佐藤浩一 piano 福盛進也 drums

6.Another Story comp. Shinya Fukumori

小濱明人 尺八 蒼波花音 alto saxophone 佐藤浩一 piano 福盛進也 drums

7.美しき魂 -月- comp. Shinya Fukumori

Salyu vocals 藤本一馬 electric guitar 林正樹 piano

DISC2 花

1.Birth comp. Shinya Fukumori

佐藤浩一 piano 福盛進也 drums

2.Flight of a Black Kite comp. Shinya Fukumori

藤本一馬 acoustic guitar 林正樹 piano 西嶋徹 bass 福盛進也 drums

3.水光 (Improvisation) comp. Shinya Fukumori, Salyu

Salyu vocals 福盛進也 drums

4.美しき魂 -花- comp. Shinya Fukumori

Salyu vocals 藤本一馬 electric guitar 林正樹 piano 福盛進也 drums

5.Lily comp. Shinya Fukumori

北村聡 bandoneon 藤本一馬 electric guitar 林正樹 piano 田辺和弘 bass 福盛進也 drums

6.Farewell comp. Shinya Fukumori

蒼波花音 alto saxophone 佐藤浩一 piano 福盛進也 drums

7.Walk comp. Shinya Fukumori words. NILO

青柳拓次 vocals, acoustic guitar 北村聡 bandoneon 林正樹 piano 甲斐正樹 bass 福盛進也 drums

8.花は光に導かれ comp. Shinya Fukumori

佐藤浩一 piano

【レーベル名】nagaluコンセプト

nagalu 〜ながる 〜

日本語の「流る」。

福盛進也が常に理想としているコンセプト「清い水が流れるように、同じところに留まらず変わり続ける音楽」から。

「流水不腐」ならぬ「流音不腐」が根底にある音作り。

【nagaluレーベル概要】

① 日本／アジアのアイデンティティをバックグラウンドに持つ新しい音楽

アメリカからのメインストリーム・ジャズではなく、ECMを代表とするヨーロッパスタイルの即興音楽を基礎とし、内から出る日本／アジアのアイデンティティをバックグラウンドに持つ新しい音楽の発表。

・その新しい音楽を様々なスタイルで発表することにより日本で新たな風を巻き起こし、更には日本のジャズ界、音楽界に一石を投じるものを作る。

② <作品作りのコンセプト>

・今レーベルでリリースされる作品は全てコンセプトとして、小説や映画のような「物語」をテーマとして作成する。

・ジャズファン、音楽ファンのみならず、この音楽を好む潜在的な層にアピールするためにも、映像作品や写真など他の芸術メディアと連動した作品の制作

③ <ヨーロッパを拠点とするアーティストとの積極的交流>